観光開発による地域活性化-北海道の地域ブランド化とマーケティング　継続
Regional Economic and Social Vitalization through Tourism Development: Regional Branding and Marketing in Hokkaido

対象国の条件：

研修コース番号：J1804172　**案件番号：**1884925

主分野課題：民間セクター開発/観光

副分野課題：農業開発・農村開発/その他農業開発・農村開発

使用言語：英語

案件概要

北海道は47都道府県魅力度ランキングで7年連続1位となる（民間調査会社調べ）等、地域ブランド化に成功し、国内観光のみならず、近年はアジアを中心とするインバウンド観光の発展が著しい。本コースでは、北海道の地域ブランド力強化の施策及び、ブランド力を生かした地域観光開発の成功・失敗事例を地元関係者等と、共に学ぶことを通して、各国における地域活性化のための応用能力を身につける。

目標／成果

【案件目標】
1.　北海道の日本国内及びアジアにおける地域ブランド化及び観光促進策を理解する。
2.　得られた知見に基づき、自国における地域ブランド化及び観光促進のための最適化策を提案できるようになる。

【成果】
（１）ブランド化戦略及びマーケティング戦略の基礎を再確認する。（理論）
（２）北海道ブランドの成立過程、成功要因、課題について理解する。（環境分析）
（３）北海道の地域観光マーケティングの成功/失敗した事例と要因を理解する。（事例研究）
（４）北海道のブランド化を活用した観光マーケティングの最適化手法を検討する。（協働学習）
（５）上記１～４に基づき、自国における観光開発による地域活性化のための提案が行える。

対象組織／人材

【対象組織】
政府・地方自治体・公共団体において地域観光開発・観光振興を担う組織
NPO、観光業界団体、また観光振興協会等

【対象人材】
中央政府、地方自治体、公共団体、民間企業等において“地域観光開発・観光マーケティング・地場産業振興”に関わっている者で、かつ当該分野で３年以上の経験者が望ましい。

内　容

（１）ブランド化戦略及びマーケティング戦略の基礎（講義）
（２）北海道のブランド化戦略を支える施策及び体制（地域団体商標制度、地域認証・登録制度、補助金・助成金、映像コンテンツ作成支援、北海道知的財産戦略本部等）
（３）北海道の地域ブランド化の成功・失敗事例のケーススタディ
（４）北海道の観光マーケティングを支える施策及び体制（着地型観光魅力づくり推進業、「食と観光」情報館、観光誘致推進観光成長市場対策促進、北海道観光局、北海道観光振興機構、観光振興協会、旅行業界団体等）
（５）北海道における観光マーケティングの成功・失敗事例研究
（６）上記（１）から（５）を踏まえた、自国における地域ブランド及び観光マーケティングの最適化に向けた提案の作成及び発表

本邦研修期間	2019/1/27～2019/2/23
担当課題部	産業開発・公共政策部
所管国内機関	JICA北海道（札幌）
関係省庁	
実施年度	2017～2019

主要協力機関	公益財団法人　はまなす財団
特記事項及びホームページ	地域ブランド戦略サーベイ（日経R） http://www.nikkei-r.co.jp/domestic/branding/area/